



なかの まさたか  
中野 真孝さん(44歳) 蟹江町学戸



## こだわりの国産サカキを



ト。両親が営む生花店で22歳から修業を積み、3年前に独立・起業した中野さん。主にサカキやドウダンツツジを取り扱っています。サカキは古来から日本で神事に用いられてきた伝統的な植物ですが、林業の衰退に伴い国内の生産者は年々減少。現在、日本で流通しているサカキの9割を中国からの輸入品が占めています。そのような中、中野さんは品質にこだわって国産サカキを出荷しています。

収穫は週3回、借りている山林に早く朝より出かけて行います。持ち帰ったサカキは選別や袋詰めなどの出荷準備を経て、早ければ翌日には菜々耕房に並びます。中国からの海上輸送と比較して鮮度が格段に高いことから、美しさが長持ちするのが特長です。

今年の8月から菜々耕房に出荷始めた中野さんはその理由について、「市場への出荷ですが、どれだけ高品質なものを出しても一律の基準で評価され、価格が均一になってしまいます。その点で、産直はこだわって出荷したものの価値に共感いただければ、自分の付けた値段で買っていただける仕組みが大きな魅力に感じました」と語ります。

また、販売する上では、「サカキも花と同様に、気持ちよく綺麗に飾っていた



だきたいと思っています。そのため、とえ一般的には売り物になる基準を満たしていても、傷や虫食い、スズの付着の状態など、自分が納得のいく品質でなければ決して出荷しません。その分、売上げは減りますが、神棚にお供えいただくなるのだからこそ、恥ずかしいものは出せません」と話し、信念に基づいて丁寧に収穫・出荷を行っています。

今後については、「平地でもサカキの生産に取り組みながら、並行して花きも栽培していく」と考えています。また、品目を越えて、様々な生産者さんと一緒に地域の農業を盛り上げていこう」と目標を掲げる中野さん。

最後に消費者の皆さんに向けて、「皆さんに気持ちよく飾っていただけるよう、これからも品質にこだわって国産サカキをお届けしていくので、ぜひ手に取っていただけたら嬉しいです」とメッセージをいただきました。



2021年10月の運勢【全体運】新しいことを始めるなら協力者を探しましょう。コミュニケーションを取る過程で計画もブラッシュアップ  
双子座 5/21~6/21 【健康運】良好。スポーツは好成績が期待できます 【幸運を呼ぶ食べ物】マツタケ